

# 除染廃棄物仮置場の管理について

檜葉町に設置してある除染廃棄物仮置場について、以下の項目の点検及び管理を行っております。

区分	作業項目	内容	頻度	
通常時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	1回/週	
	各種測定	・空間線量率（敷地境界4点、入口1点）	1回/週	
		・仮置場の山	・内部温度 ・放出ガスの成分・濃度	1回/週、並びに必要時
		・内部からの浸出水	・放射能濃度	1回/月、並びに必要時（排水時）
		・地下水	・放射能濃度	1回/月
環境整備	・草刈り、清掃等	4回/年程度		
異常気象等の緊急時	目視による点検	・各設備（シート、集排水設備、ガス抜き管、柵・看板等）の損傷、変状、劣化等の有無を確認 ・周辺状況（基礎地盤の変状、浸出水染み出し・漏れ出し等）の有無を確認	基準値を超える降雨、強風、地震時	

各仮置場の管理状況

【令和2年12月31日まで】

No	仮置場名	空間線量 1m※1 ( $\mu$ Sv/h)	除去物内部温度測定 (°C)		通常巡回 異常時巡回 地下水測定 浸出水測定 ガス濃度測定 について	廃棄物内訳							
			平均値	最大値		個数(個)				放射能濃度			
						0 Ba/kg から 0.8万Ba/kg	0.8万Ba/kg から 10万Ba/kg	10万Ba/kg から 50万Ba/kg	小計	最大		平均	
									(Bq/kg)	( $\mu$ Sv/h)	(Bq/kg)	( $\mu$ Sv/h)	
①	波倉	0.12	-	-	異常なし	5,395	2,642	18	8,055	150,000	35.00	8,600	1.97
②	嘗団	-	-	-	-	306	129		435	60,000	12.70	7,400	1.70
③	繁岡	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
④	松館・旭ヶ丘 (滝前)	-	-	-	-	120	1		121	10,000	2.10	2,400	0.54
⑤	松館・旭ヶ丘 (所布)	-	-	-	-								
⑥	女平(1)	0.16	-	-	異常なし	16	22		38	20,000	3.56	8,500	1.96
⑦	下小墾 (日暮国有林)	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑧	大谷 (山根)	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑨	上井出	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑩	下井出	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00	0	0.00
⑪	前原 (海法地付念田)	0.09	-	-	異常なし	10,164	60	10	10,234	430,000	99.00	1,800	0.41
⑫	北田 (金堂地)	-	-	-	-	201	6		207	40,000	9.05	2,100	0.48
⑬	北田 (大道下)	-	-	-	-	227	4		231	30,000	7.07	2,800	0.63
計						16,429	2,864	28	19,321	430,000	99.00	4,794	1.10
比率						85%	15%	1%未満	100%				

※1：1mの高さで仮置場入口付近空間線量率を測定  
※2：⑦、⑫については可燃物がないため温度計未設置

注1：除染廃棄物放射能濃度は除染廃棄物を保管するフレコンの表面1cmの空間線量率からガイドラインに沿って換算。  
注2：廃棄物ガイドラインにより0.7 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 3千Ba/kg、1.8 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 8千Ba/kg、6.9 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 3万Ba/kg、23 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 10万Ba/kg  
57 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 25万Ba/kg、115 $\mu$ Sv/h $\rightarrow$ 50万Ba/kgにそれぞれ換算。  
注3：10万Ba/kgを超える廃棄物は、道路除染等に使用した水から放射性物質を除去・濃縮した廃棄物と考えられる。  
注4：下繁岡、上繁岡、女平(2)(中平水無)、下小墾(清水)、山田岡、上小墾(大師作)、大谷(山岸・仲田)、山田浜、大坂、乙次郎は、2020年12月末までに返地済みのため、記載していない。

お問い合わせ：福島地方環境事務所 浜通り南支所  
TEL 0240-25-8993